

令和5年度下水道事業の財政状況（下水道事業会計決算の概要）

令和5年度は収益的収支において、2億6,559万円の当年度純利益を計上しました。しかしながら、一般会計からの繰入金※のうち基準外繰入金（収益的収支及び資本的収支）は2億9,860万円になっており、基準外繰入金がなければ赤字となる厳しい状況にあります。将来に渡り、安定した下水道サービスを提供できるよう、下水道事業における経営健全化の取り組みを進めてまいります。

【収益的収支】（税抜）

～使用後の水を処理場へ送り、適切に処理するための費用と収益～					（単位：億円）	
収入	使用料収入 13.59	長期前受金戻入 9.63	その他 0.17	繰入金 （基準内） 5.71	繰入金 （基準外） 2.49	計 31.59
支出	維持管理費等 7.02	支払利息 3.54	減価償却費 18.37			当年度 純利益 2.66 計 31.59

【資本的収支】（税込）

～下水道施設の建設や改良のための支出と収入～						（単位：億円）
収入	企業債 12.79	国庫 補助金 0.98	工事 負担金 0.22	繰入金 （基準内） 4.77	補填財源 11.43	繰入金 （基準外） 0.50 計 30.69
支出	建設改良費 7.06	企業債償還金 23.63				計 30.69

※繰入金の種類は大きく2つに区分することができ、総務省が定める基準に合致した経費に対する繰入金を「基準内繰入金」、基準に合致しない例外的な繰入金を「基準外繰入金」と言います。基準内繰入金には雨水処理や分流式下水道等に要する経費などが挙げられます。基準外繰入金は下水道使用料などの収入で経費を回収しきれない場合等に発生します。

[問合せ]下水道総務課 総務企画担当

☎072-958-1111 内線2380